

授業科目 環境設備工学特論第二  
Environmental Engineering II

担当 教授 村上 泰浩

学部で学んだ建築環境工学 I、II から更に一步踏み込んで、環境設備に軸足を置きながら、室内環境の物理ばかりでなく、在室者の感覚や知覚に基づいた室内環境の機能、快適性について考える。

1. 外界からの隔離……建築の成り立ち、隔離の対象
2. 外界との融合……日本の気候の特殊性と日本の建築
3. 建築における感覚と知覚……感覚の尺度、知覚の尺度、物理量と心理量
4. 屋内環境の快適性……空気環境の快適性、熱環境の快適性、視環境の快適性、音環境の快適性
5. 視環境の計画……明暗の知覚、グレア、フリッカー、輝度分布と光の方向性・拡散性、モデリングとシルエット現象の評価

授業科目 環境設備工学研究実験  
Experiment on Environmental Engineering

担当 教授 村上 泰浩

音響・照明の分野から基礎的な実験を行ない、解説する。

- ・騒音測定
- ・周波数分析
- ・残響時間測定
- ・照度測定
- ・輝度測定